

安全データシート (SDS)

2016/ 6/ 2

JIS 7253:2012準拠 ver. S1.02

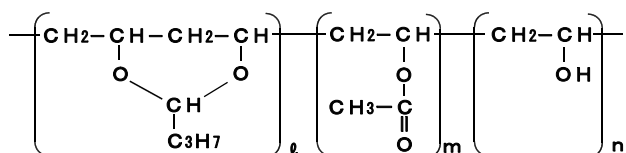
1. 化学品及び会社情報	化学品の名称 (品種)	エスレック® B BL-1, BL-1H, BL-2, BL-2H, BL-5Z, BL-7(Z), BL-10, BL-S, BL-SH, BM-1, BM-2(Z), BM-5, BM-S(Z), BM-SHZ, BH-3(Z), BH-6, BH-9(Z), BH-A, BH-S	
	会社名	積水化学工業株式会社	
	住所	〒105-8450 東京都港区虎ノ門2丁目3番17号	
	担当部門	高機能プラスチックカンパニー 機能樹脂事業部	
	電話番号	(03) 5521-0929	FAX番号 (03) 5521-0589
	緊急連絡先	滋賀水口工場 機能樹脂技術課	電話番号 (0748) 62-8175

2. 危険有害性の要約	GHS分類	: GHS分類基準に該当しない。	
	GHSラベル要素	: GHSラベル要素に該当しない。	
	危険性	: 消防法の危険物に該当しない。 指定可燃物（合成樹脂類 その他のもの）に該当する。 粉塵爆発の可能性はある。	
	人体への有害性	: 有害性は極めて低い。	
	環境への影響	: データなし。	

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分	: 化学物質		
化学名	: アルキルアセタール化ホリビニルアルコール		
成分及び含有量	: アルキルアセタール化ホリビニルアルコール	97.0%	以上
	: 水 (吸湿分)	3.0%	以下

化学式又は構造式 : CAS No. 63148-65-2



官報公示整理番号 : 化審法 6-708
安衛法 化審法を準用

EINECS番号 : 2,091,833、2,035,454、2,046,466

4. 応急措置

- 目に入った場合 : 粉体の為、目に異物感を伴うが、眼球の損傷防止の為、手で目を擦らず、直ちに清浄な水で15分以上よく洗浄する。その際、瞼を指でよく開いて、眼球、瞼のすみずみまで水がよく行きわたるように洗う。
念のため眼科医の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 清浄な水または石けんを使い除去する。
- 吸入した場合 : 直ちにうがいをして新鮮な空気の場所に体を移し、安静にする。
必要であれば、医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗い、可能であれば指を喉に差し込んで吐き出させる。
多量に飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受ける。
-

5. 火災時の措置

- 消火方法 : ①火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。
水を使用する場合は、着火した熔融樹脂が飛散しないように、噴霧水により消火する。また、延焼の恐れのないよう噴霧水で周辺を冷却する。
②消火作業は風上より行い、分解ガスは吸わないようにする。
好ましくは防毒マスク（有機ガス吸収用）を着用するか、場合によっては、自呼吸式防護服を着用する。
- 消火剤 : 噴霧水、炭酸ガス、粉末、ABC消火器
-

6. 漏出時の措置

- 除去方法 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除き、掃除機等により粉末が飛散しない方法で回収する。
- 人体に対する注意 : 人体への有害性はかなり低いですが、回収作業時等は保護具の着用が望ましい。
- 環境に対する注意 : 環境への影響は不明であるが、粉末の飛散を防止する為上記の除去方法で迅速に回収する事が望ましい。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : ①取り扱いに当たっては、防塵マスク、保護メガネ、手袋等の保護具を着用する。
②換気の良いところで取り扱う。状況により局所排気装置を設置する。
③取り扱い後は、手洗いとうがいを十分に行う。
④設備は静電気除去のため接地を行う。
⑤溶剤への投入の際には、静電気が発生し火源となる可能性があるため適切な静電気対策が必要である。また、ポリ袋等のプラスチック容器からの大量の樹脂投入は、静電気火花発生の可能性が大きいので行わない。
⑥火気を近づけない。
- 保管 : 直射日光は避け、通気の良い屋内で保管する。
-

8. 暴露防止及び保護措置

- 許容濃度 : 日本産業衛生学会(1991年度版) :
有機粉塵として勧告されている許容濃度¹⁾
吸入性粉塵 2 mg/m³
総粉塵 8 mg/m³
ACGIH(1992-1993年度版):
不快性粉塵 10 mg/m³
- 設備対策 : 局所排気装置の設置が好ましい。
- 保護具 : 呼吸用保護具: 防塵マスク等を着用する。
保護眼鏡 : 保護メガネ、ゴーグル等を着用する。
保護手袋 : 着用する。
保護衣 : 着用が好ましい。

9. 物理的及び化学的性質

- 外観等 : 白色粉末で、わずかな特異臭あり。
発火点 : 390℃ (自然発火性なし)
可燃性 : 有り。
粉塵爆発性 : 爆発下限界 0.020 g/l
比重 : 約1.1
溶解度 水 : 溶解せず。

10. 安定性及び反応性

通常取り扱い条件においては安定(熱、光、衝撃に対して安定)。
水との反応性なし。
ただし、燃焼時にはホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、n-ブチルアルデヒド、酢酸、アクロレイン、n-酪酸、n-吉草酸等の分解生成ガスが発生する可能性²⁾がある。

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

- 皮膚腐食性 : データなし
刺激性(皮膚、眼) : データなし
感作性 : データなし
急性毒性(50%致死量等を含む) : 経口ラット LD₅₀ >5000 mg/kg
亜急性毒性 : データなし
慢性毒性 : データなし
がん原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常) : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし

1 2. 環境影響情報

分解性	: データなし
蓄積性	: データなし
魚毒性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 適当な焼却装置により焼却もしくは都道府県知事の許可の受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物として埋め立て等の適当な処理を依頼する。尚、燃焼時にはホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、n-ブチルアルデヒド、酢酸、アクロレイン、n-酪酸、n-吉草酸等の分解生成ガスが発生する可能性²⁾があるので暴露防止、臭気対策を行う。

容器、包装紙 : 残余廃棄物と同様に処理する。

1 4. 輸送上の注意

高温、高湿度下での保管は避け、運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

紙袋が破損しないように、水濡れや乱暴な取り扱いを避ける。

国連分類 : 国連の危険物に該当せず。

国連番号 : 国連の危険物に該当せず。

1 5. 適用法令

消防法	: 指定可燃物 合成樹脂類 (その他のもの) (数量3000 k g)
化審法	: 規制物質に該当せず (化審法番号有り)
労働安全衛生法	: 規制物質に該当せず (化審法番号を準用)
毒物及び劇物取締法	: 規制物質に該当せず
化学物質管理促進法	: 規制物質に該当せず
P R T R対象物質	: 含有せず
T S C A	: Inventoryあり

1 6. その他の情報

引用文献 :

- 1) 産業医学 33巻, *Jpn J Ind Health*, Vol. 33, 285(1991) 「粉塵の許容濃度」
- 2) 今井他, 全国公害研会誌, Vol. 13 No. 3, 150-154(1988)

記載内容の問い合わせ先 :

会社 積水化学工業株式会社
担当部門 滋賀水口工場 機能樹脂製造部 機能樹脂技術課
住所 〒528-8585 滋賀県甲賀市水口町泉1259
電話番号 (0748) 62-8175
ファックス番号 (0748) 62-9115
